

# 高等学校工業科担当教員実技講習会

工業部会事務局

## 1 はじめに

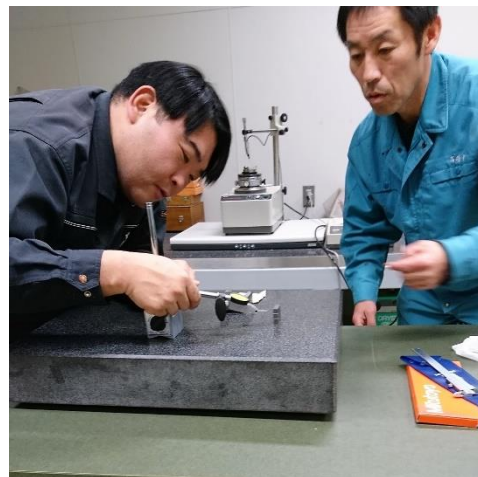
本部会の実技講習会では、工業科担当教員の指導力向上と、実習・課題研究等のテーマ及び内容の幅を広げ、工業教育の充実に役立てることを目的に実施している。今年度も機械関係部会が実施担当部会となり、精密測定法～部品の精密測定と計算～の内容の講習会を実施し、教員の指導力向上を図った。

## 2 実施要項

テーマ 精密測定法～部品の精密測定と計算～  
主 催 山形県高等学校教育研究会工業部会  
後 援 山形県教育委員会  
期 日 平成31年1月12日（土）  
会 場 山形県立産業技術短期大学校庄内校  
講 師 飛田 成浩氏 津田 勇氏  
（山形県立産業技術短期大学校庄内校）

## 3 講習内容

技能検定2級（機械検査）の実技試験は2つの実技試験から構成されており、どちらも6割以上取らなければ合格とならず難易度が高い試験である。問題の作業手順及び測定器具の使い方などの技術向上を目的として、今年度も機械検査の講習会を開催する運びとなった。講習会には県内の工業科設置校から8名の先生方が参加され、午前中は試験概要、測定の基礎となるブロックゲージのリンギングと手古式ダイヤルゲージの使用方法和練習問題の実習を1つ実施した。



午後から引き続き練習問題による実習と、測定結果をもとに指導・チェック、解説が行われた。短い講習時間ではあったが、講師の方から多くのことを教えていただき大変充実した講習会となった。

## 4 おわりに

講師の飛田成浩様、津田勇様をはじめ、会場や設備・部品を準備していただいた山形県立産業技術短期大学校庄内校など、多くの方々のご協力により開催することができた。この講習会に尽力いただいた関係各位に深く感謝申し上げるとともに、この成果を本県の工業教育の更なる充実に繋げていきたい。